

三校で奏でる、心を一つにした音楽

■10月3日（土）、一戸中吹奏楽部の第11回定期演奏会が開催され、本校吹奏楽部と種市中吹奏楽部が賛助出演しました。ステージでは、コンクール曲「アシュラ」をはじめ、「御所野縄文讃歌」「南部蝉しぐれ」「ライラック」「銀河鉄道999」など、バラエティに富んだ曲目が次々と演奏されました。曲の合間には、ユーモアあふれる小ネタや楽しい演出もあり、会場は感動と笑顔、温かい拍手に包まれました。

○演奏を聴いた来場者の方々からは、「胸が熱くなる演奏だった」「若い力に元気をもらった」といった声も寄せられました。生徒たちは、三校の仲間と音を重ねる喜びを感じるとともに、地域の皆様からの温かい拍手を大きな励みにしていました。

○このような貴重な機会を支えてくださった保護者の皆様、そして日頃から応援してくださる地域や関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。部員たちは現在、今月開催の青藍祭や来月の県中文祭に向けて、気持ちを一つに練習に励んでいます。これまでの経験と皆様からいただいた応援を力に、さらに成長した演奏を目指して頑張りたいと思います。

